

学校だより あしたか 6月号

学校教育目標：㊦かよく ㊧しこく ㊨えむきに

令和4年5月31日

重点目標：「いいね！」をのばそう

富士市立吉永第二小学校

吉永第二小学校ホームページ <http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~p-yoshinaga2/>

👍 本気の姿が「いいね！」

日に日に蒸し暑さを感じる季節となりました。

先日は、スポーツフェスティバルが無事に終了し、子どもたちが本気で運動する姿を保護者の皆様にも参観していただくことができました。

コロナ禍で行う体育的行事も3年目を迎え、昨年度までの反省も生かしながら、新たに掲げた学校教育目標に向けて、何ができるようになればよいか、そのためには何に取り組むか、そしてどのように取り組んだらよいかという現行学習指導要領の基盤となる考え方を受けて、その内容や方法を検討し開催に至りました。

特に今年度は、団体競技と全校ダンスを取り入れることで、子どもたちの「本気」を引き出すことをねらいとしました。

その布石として5月の朝礼では、ダンス指導をいただいているC-starの先生方が、本物のダンス指導者であることを紹介し、その期待に応えるためには、一人一人がもっと向上心をもって練習しなければいけないという話をしました。すると、その日の20分休みからオープンスペースでレッスン動画を見ながら自主的に練習する子が表れました。さらに自宅でも自主練習をたくさんしてきたと思われる子もいました。ただし、中には苦手意識をもちながらも、全体の練習では周りの子と動きを合わせようと努力することで本気の姿を見せた子もいました。いずれの姿も相田みつおさんの作品の1つである「本気」そのものだと感動しました。



本気
なんでもいいからさ 本気でやっごらん
本気でやれば 楽しいから
本気でやれば つかれないから
つかれても つかれがさわやかだから
みつを



このような一人一人の汗と努力の結晶が、スポーツフェスティバルにおいて1つの作品となったのです。子どもたちの「本気」の姿を最後まで支えていただいた保護者の皆様にも心より感謝申し上げます。せっかく全員が覚えた「全校㊦㊧㊨ダンス」ですので、来年度以降続けていきたいと思っています。

明日からは6月です。雨や曇りの日が多く、じめじめとして気分が滅入りそうな日が続きますが、スポーツフェスティバルで育った「本気」の姿を、今度は他教科の学習でも生かせるように導いていきたいと思っています。

校長 望月 敏行

